

『一生懸命』 幻の新座市議会報告第195弾!



たかむらともや

2020年10月31日発行

👤 久しぶりの駅立ち

コロナの影響で中断していた駅立ちですが、**8か月ぶり**に立つことができました。ひばりが丘北口の4時50分~9時でスタートし、東久留米、保谷、新座、志木朝霞台、清瀬北口、清瀬南口とつづいて終わりました。コロナのことがあるので今まで以上に**超消極的**な駅立ちになったのですが、沢山の笑顔頂きました。本当にありがとうございました。

駅で感じたことは、いつも会える笑顔と会えなかったということでした。高校の3年間、ずっと笑顔で挨拶してきた子達と会えなかったことが悲しかったです。大学生の子達はオンライン授業だったので。そしてテレワークで会えなかった人も沢山いたように思いました。

今までのように一月に一度という訳にはいかないかも知れませんが、**15年以上**続けてきたことですので、これからも出来る限り駅に立ち続けたいと思っています。そんな中困ったのは清瀬駅南口の喫煙でした。「喫煙禁止区域」と大きく描いてあるのに、全く無視して喫煙する人が何十人もいたのです。他の駅では考えられないことです。僕は煙草アレルギーなので暫く清瀬駅南口には行かないかも知れませんが。下の写真は5時過ぎのひばりが丘北口です。「たかやん塾」の教え子チュンチュンの久しぶりの笑顔に会えて**とても幸せ**でした。👤



初めて「市民と語る会」の二人で駅立ちをしました。志木駅南口で孝子とのツーショットです

たかやんのプロフィール



1954年新宿生まれ
本名たかむらともや
新宿区立西戸山中
石神井高、北海道大
庭球部卒。大学3年
の冬、突然「教師に
なる」と決め、昭和52

年新設校の新座五中に赴任。3年4組の担任となる。**校内暴力**吹き荒れる時代に、新任が中三の担任をやったらどうなるか、想像するだけでも**恐ろしい状況**だったが、8歳しか変わらない教え子達の協力で、その苦境を乗り越える。21年間の教師生活で子ども達には「**一生懸命**生きること」「常に**学ぶこと**」「**継続すること**」「**弱い者**虐めをしないこと」「**ごみを捨てないこと**」「人を**外見で見ないこと**」「**自分を愛すること**」「**夢を見つけること**」の大切さを伝えたかった。気が付けば、「たかやん塾」をはじめて21年。議員になって17年目。まだまだだなあと感じる今日この頃。「愛の不時着」の2回目を鑑賞中に泣く日々。体脂肪率13.5%。体内年齢51歳。写真はハロウインの夜、塾の高2の娘とのツーショット。👤

遺伝子組み換えワクチン

コロナウィルスも心配ですが、それよりも心配なのが「新型コロナワクチン」です。何故心配かと言うと、そのワクチンが「**遺伝子組み換えワクチン**」だからです。

今までのワクチンだって、多くの副反応被害があったのに、全く新しいタイプの「**遺伝子組み換えワクチン**」が接種されようとしているのです。

昔から「ただほど怖いものはない」と言いますが、菅政権は**予防接種法を変え**、国民の税金で全く新しいタイプのワクチンを「ただ」にして、副反応が出ても「税金で補償」する法案をこの国会で通そうとしています。

つまり菅政権は1億2000万本分の「**遺伝子ワクチン**」の購入を契約し、**副作用の責任**は製薬会社ではなく日本政府が負うという、製薬会社にとっては最高の仕組みを作ろうとしているのです。この仕組み、日本国民のための仕組みではないですよ。

日本政府が契約をした製薬会社の内、英アストラゼネカ社は2002年に「**薬害イレッサ事件**」を起こし、日本最多のクスリの**副作用死亡者(834人)**を出した製薬会社です。

11月18日現在で臨床試験の最終段階にあるワクチンは11種類あるそうですが、その内5つのワクチンから「**グリホサート除草剤**」成分が検出されたという報告もあります。

グリホサートは世界中で危険性が問題になっている除草剤(ラウンドアップの主成分)で**発がん物質「2A」**にランクされています。

予防接種法が改正されると国民は原則として新型コロナワクチンを接種する「**努力義務**」が生じます。この曖昧な言葉と「**同調圧力**」に負けず、嫌なものは嫌だ！とはっきりと主張していきたいものです。人体に**異質の遺伝子**を打つのは未知の行為です。そういう意味で日本が新ワクチンの「**実験場**」になろうとしているのです。情報をしっかりと分析して、安易にワクチンに飛びつかないように気をつけたいものです。勿論、子どもたちには絶対打たせたくはありませんし、僕も打ちません！

国会中継

衆議院・参議院の予算委員会をテレビで見ていると本当にガッカリしました。

国民には「**自助**」「**共助**」「**公助**」と言っていた菅総理が野党の追及に独りでは全く答弁ができず、常に官僚(秘書官)からのアドバイスを受けていたからです。

その答弁の内容も「**支離滅裂**」で、小中学生が見ても「だめだこりゃ！」と思ってしまうような酷い答弁でした。

そもそも、菅政権が気に入らない6人の学者達を「**学術会議**」のメンバーから外そうとするから、そういうことになった訳です。

こういう危険な人に権力を握らせると日本の国全体が危なくなってくる・・・国会中継を見ていてそう思った人も多かったのではないのでしょうか。僕は憲政史上最悪の安倍政権よりも更に悪い政権になると思いました。

新政権は菅・**アトキンソン**政権とも、菅・**竹中**政権とも言われていますが、彼らのような極端な「**新自由主義者**」を「**成長戦略会議**」に入れてしまったのですから、滅茶苦茶です。

日本の中小企業は全体の99.7%と言われ日本の産業を支えてきました。

菅政権はそれを潰して再編しようという狙いで「**中小企業基本法**」を見直そうとしているのですから、本当に恐ろしい。

それによって日本を支えてきた中小企業の多種多様な技術は「**外資**」をはじめとする大企業に吸い取られる構造になっていきます。

「**農協改革**」「**水道法改正**」「**種子法廃止**」そして「**種苗法改正**」方向性はみな同じです。

誰のための「**規制緩和**」なのか、誰のための「**構造改革**」なのか、「**成長戦略会議**」の**メンバー**を見れば、直ぐに分かります。

このデフレ+コロナ禍の中で、菅政権は何をしようとしているのでしょうか。このままでは多くの人々が職を失い、「**格差**」が更に広がっていくでしょう。「**規制改革**」の名のもとに、国民が更に貧しくなり、外資をはじめとする**グローバル企業**や**秃げ鷹ファンド**が大儲けする国になっていくのは本当に御免です。

